

発行60年！“発光切手”を振り返る

[宮崎 幸二] 2

カラー連載

発行150年記念・小判切手ここが見どころ！③

小判切手もどき [梅原 徹] 1

郵趣風土記～マテリアルでたどる地域郵便史～⑧ [板橋 祐己]

真珠島に存在した多徳島郵便局 8

封書10円時期の“記念・特殊切手”の楽しみ！ 使用面編⑨ [横山 裕三]

「初日カバーと小型印」 10

カラー版 魚木式郵趣⑩ [魚木 五夫]

小包切手の異なる使用例 12

拝見！ 10枚の愛蔵コレクション⑫ [坂平 和博]

ホログラム切手 14

押さえておきたい“日本切手の壺”⑮ [山口 充]

台湾にあった国立公園の切手 16

トピック

2026年各国の切手発行計画 22

特別企画 2025年発行日本切手人気投票 大募集！ 40

連載

著名人の手紙 ⑬ [新垣 千尋]

プロ野球選手・監督 若林忠志 31

郵趣家の書齋 ～さまざまな切手収集の楽しみを訪ねて⑭ [佐伯 幸一]

北園寿之さん～イギリスで切手商を営む～ 32

潜入レポート！ 切手ワークショップに突撃 in 切手の博物館⑯ [猿渡 千恵子]

切手が5倍楽しくなる！

「リーフ作り」から始まる表現の世界 34

JPS研究会発信！ここに注目！ 収集のポイント⑰

聴覚障害関連のマテリアル

[伊藤 文久/聴覚障害者切手研究会] 36

切手三昧～人生は切手と共に⑱ [山崎 好史]

初日カバーを作り始める (中学時代) 38

今月のミニボックス⑲～みどころ紹介～

ドイツ・オーストリア切手展 Germania2026 39

丸ごと！世界新切手ニュース (54 カ国675種を掲載)

編集部おススメ！話題の新切手から ①④⑥ 49

ワールドスタンプナウ ②③⑧ [福山 哲太郎]

目を見張る「モンゴル・トゥグルグ100年」ss 50

『ビジュアル版』(図版ページ) 52

『テキスト版』(解説ページ) 65

情報・コミュニケーション

3月のイベント・スケジュール 18

日本新切手ニュース：「My旅切手シリーズ」第11集 ほか 20

郵趣の目・国内情報：「世界青年の船」船内分室風景印など表示変更 ほか 25

郵趣の目・海外情報：デンマーク・郵便配達終了に伴う各種の対応 ほか 27

切手の博物館ニュース：2026年度企画展示予定 ほか 29

BOOKS：「台湾の鉄郵印」「世界植物切手分類体系 第3巻」 41

読者のページ おたより喫茶室 42

協会事業のページ

STAMP-SHOW2026案内・出品募集・寄付金のお願い/文具&手紙マルシェ 2026 75

全国ミニ切手展 年間表彰&案内 76

2026年新春交歓会 (東京&大阪) 開催報告 / JAPEX2025収支報告と謝辞 77

研究会一覧 / 研究会・支部定例会 78

開催録 / 次号予告 79

公益財団法人日本郵趣協会のご案内 80

巻頭言

郵趣が持つ学問・学術性

昨年5月号で、「趣味と学問の狭間」と題する巻頭言を書きました。郵趣が、個人の興味に始まり学問・学術へと発展する過程にあるのではないかという研究者の仮説を紹介したものです。それ以来、郵趣が内包する学問性について思いを巡らす機会が増えました。

例えば伝統郵趣では、切手の印刷版などの製造分類を中心に、実物の観察や分析により体系化が行われます。英国では、ヴィクトリア時代から印刷版ごとの初刷りが残されていて、それを丹念に分析することで、演繹的に製造面の研究が進められています。

一方、日本では史料が乏しいため、現存する切手から帰納的に印刷版の研究が進められてきました。これら研究手法はいずれも、科学や工学といった学術と共通します。

他の郵趣分野でも、郵便史は郵便に関する法令を使って郵便物を解釈する点で、法と判例を扱う法学に通じる側面があります。テーマティック郵趣では、郵趣品を用いて物語を構成する想像力が求められ、文学、音楽、美術などの芸術に近い領域と言えるでしょう。

こうして見ると、日本郵趣協会のような郵趣団体は学問・学術における学会に、STAMP-SHOWやJAPEXのような切手展は学会の年次大会に相当する存在にも思えてきます。

このような思いを巡らしていると、郵趣を学問と呼ぶ必要はありませんが、学問・学術と呼び得るほどに成熟した世界であると感じられてきます。

JPS理事長 山田 廉一



表紙の切手より

フランス「美術シリーズ」(54・66㍉)の題材は、ジャック・ルイ・ダヴィッド『サビニの女たち』。ローマに女性たちを略奪されたサビニ族が復讐に来た際、既にローマで母となっていた女性たちは仲裁に入ります。サビニ王の父とローマ王の夫ロムルスとの間に割って入るエルリシアは、普通切手「ガンドンのサビーヌ」(1977-82)のモデルにもなっています。

◆「切手女子流」切手の楽しみ方「風景印ピックアップ」は次号以降に掲載いたします。